

平成25年
2013

3

No.096

うるま



- まちの話題 P2~4
- 公民館だより P5
- うるま市地名散歩®/保健活動一口メモ P6~7
- 年金だより/としょかんだより P8~9
- あやはし海中ロードレース大会について P10
- 国民健康保険に加入されている方へ P11
- ひとり親家庭のみなさんへ P12
- うるま市電話催告センター開設について P13
- くらしの情報 P14~20

**うるま市男女共同参画
宣言都市記念式典(1月26日)**

素敵な笑顔で舞い式典に花を添える
(高江洲小学校マーチングバンド)



共に創ろう！一人ひとりの個性が輝くまち

うるま市男女共同参画宣言都市記念式典

1月26日、市民一人ひとりが互いをかけがえのない存在として認め合い、それぞれの個性や人権を尊重し、責任を分かち合いながらともに社会活動に参加し、みんなが主役の男女共同参画社会の実現に向けて、市民の意識を高めようと男女共同参画宣言都市記念式典が、うるま市民芸術劇場で開催され、約700名の方が参加しました。

高江洲小学校マーチングバンド部の演奏から華やかに始まり、内閣府報告、男女共同参画に関する三行詩・写真の受賞者の表彰の後、宣言文を男女共同参画懇話会と参加者全員が群読。心豊かに自分らしく生きるまちをめざし、「男女共同参画都市」を宣言しました。記念講演では、登山家の田部井淳子さんが「共に歩み、共に輝く〜エプロンをはずして夢の山〜」と題し、エプロンをはずし、女性として世界で初めて世界最高峰エベレストの登頂を果たした経験をユーモアたっぷりに語っていたいただきました。エンディングは「現代版組踊 肝高の阿麻和利」が披露され、ステージと観客が一体となって大盛況に式典を終えました。



参加者全員で宣言文を群読



貴重な体験を語っていただいた田部井さん

男女共同参画に関する三行詩・写真を募集したところ、186作品の応募がありました。受賞者は次のとおりです。

【三行詩】

☆最優秀賞

・前徳薫さん(うるま市在住)

私だつてやればできる大工仕事
でもあなたがいるからもっと
助かる家事育児

☆優秀賞

・内間茉冬さん(小学生の部)

・久田玲緒奈さん(中学生の部)

・崎山淳子さん(高校一般の部)

【写真】

☆最優秀賞

・親泊まり奈さん
(兼原小学校3年)



タイトル
「おいしい夕飯できそうね」

☆優秀賞

・上阪さらりさん(小学生の部)

・上阪主税さん(中学生の部)

・長濱亜由さん(高校一般の部)

共に創ろう！一人ひとりの個性が輝くまち

うるま市男女共同参画都市宣言

太平洋の青い海 山の緑 豊かな美しい自然に恵まれた歴史と伝統文化のまち うるま市
わたしたちは、一人ひとりが互いをかけがえのない存在として認めあい、それぞれの個性や人権を尊重し、責任を分かちあい、共に健康で、平和な社会の実現をめざし、ここに「男女共同参画都市」を宣言します。

- 一、わたしたちは、互いに人権を尊重しあい、自立・平等の意識を育み、人にやさしくできる社会をめざします。
- 一、わたしたちは、性別による固定的な役割分担の意識や慣習にとらわれず、みんなが参画できる社会をめざします。
- 一、わたしたちは、家事、育児、介護の責任を共に担い、家庭、職場や地域で支えあう社会をめざします。
- 一、わたしたちは、あらゆる活動や意思決定の場に、男女が平等に参画できる社会をめざします。
- 一、わたしたちは、世界の恒久平和を願い、民族や文化のちがいを理解し、共に生きる社会をめざします。

私達の未来を決める大事な一票

明るい選挙啓発ポスター表彰式

選挙管理委員会が、小中高生を対象に毎年行っている「明るい選挙啓発ポスターコンクール」の表彰式が、2月5日、市役所で行われました。

応募のあった536作品の中から46作品が入選し、そのうち沖縄県の優秀賞に中学生3名、高校生4名が選ばれました。また、全国の中央審査にて具志川中学校3年大城芽唯おおしろめいさんが会長賞を受賞しました。



沖縄県の審査で入賞した生徒たち

☆中央審査

財団法人明るい選挙推進協会会長 都道府県選挙管理委員会連合会会長賞

【中学生】

・大城芽唯おおしろめいさん(具志川中学校3年)



大城芽唯さんの作品

☆沖縄県優秀賞

【中学生】

・島袋優月しまぶくろゆづきさん(具志川中学校1年)

・大城芽唯おおしろめいさん(具志川中学校3年)

・美里沙和みさとさわさん(与勝緑が丘中学校3年)

【高校生】

・柿智美かきともみさん(具志川高等学校2年)

・銘莉倫めかりりんさん(具志川高等学校2年)

・諸見香南もろみかなんさん(具志川高等学校2年)

・福原夢菜ふくはらゆめなさん(具志川高等学校2年)

暮らしにアート in 伊計島

～おきなわ作家展～



市内外で活動する作家の暮らしに溶け込んだアート作品を展示販売する作品展が、2月1日から11日までの間、旧伊計小中学校で行われ島外から多くの人々が訪れました。期間中は、写真立て作りを体験できるイベントも行われ、子どもたちが貝殻などを使い、オリジナルの写真立てを楽しく作っていました。

地域福祉の向上に尽力



長年にわたり民生委員、児童委員として、社会福祉の増進に貢献した功績が認められ、2名の方が表彰されました。

【厚生労働大臣賞】

銘莉良子めかりよしこさん

(写真右から2人目)

【全国民生委員児童委員連合会会長賞】

金城邦子きんじょうくにこさん

(写真右から4人目)

全国大会に出場決定 高江洲小学校マーチングバンド



昨年11月に行われた「第25回マーチングインオキナワ2012」に出場した高江洲小学校マーチングバンドが金賞を受賞し、神奈川県で行われる「第12回マーチング&バンドステージ全国大会」への切符を手にした。2月6日、報告のため市役所を訪れた部員の代表が全国大会への意気込みを市長、教育長へ語りました。

文化財防火訓練



1月26日の「文化財防火デー」を前に、国指定文化財の安慶名城跡で防火訓練が1月25日行われた。訓練では、火災を発見した市民からの通報で駆けつけた消防隊員が消火活動にあたりました。その後、地元住民や保育園児が参加しての消火器取扱訓練が行われ、消火器の使用方法を学びました。

ヌーリ川桜まつり



2月9日、10日の両日、ヌーリ川桜まつりが開催され、訪れた人々は川辺を散策しながら桜の花を觀賞しました。415本の桜が植樹されている川辺周辺は、約2年前からうるま市ヌーリ川桜会などを中心に多くのボランティアによる環境整備、管理活動が行われ、美しい花が咲く桜並木路になっています。

母子保健の向上に貢献



長年にわたり母子保健推進員として、地域の妊産婦、乳幼児をもつ母親にアドバイスを行い、母子保健の向上に貢献したとして2名の方が表彰されました。
【厚生労働大臣賞】
 かわばた 川端トヨ子さん
 (写真右から2人目)
【第46回沖縄県母子保健大会大会長賞】
 久場和枝さん
 (写真右から3人目)

第8回うるま市スポーツ少年団駅伝大会



2月10日、スポーツ少年団活動の活発化と単位団相互の親睦を図ることを目的に、具志川総合グラウンドを発着点に開催され、18チームが参加。9区間、全長11.4kmのコースで熱戦が繰り広げられました。沿道には多くの父母が駆けつけ、仲間とともに1本のタスキを繋ぎゴールを目指す選手たちに声援を送っていました。

沖縄県大会で優勝 うるまトラポリンクラブ・ケンケン体操クラブ



1月14日に具志川ドームで行われた第4回沖縄県年齢別トラポリンク選手権大会で、優勝や準優勝、上位入賞を果たした両チームの選手たちが賞状、メダルを手にし、2月7日、市役所を訪れました。
 選手たちは、その喜びと今後の抱負を市長に伝えました。

平成24年度 うるま市叙勲・褒章受章合同祝賀会



平成24年中に叙勲並びに褒章を受章された18名の方々を祝う式典、祝賀会が、家族や関係者など多数出席のもと、キャッスルハイランダーで行われました。
 市長が「受章は、ご本人をはじめご家族の名誉であるとともに、本市にとりましても大きな誇りです」と受章者へ敬意を表し、記念品などを贈呈しました。

第8回 うるま市生涯学習フェスティバル

～ステキだね! 学び伸びゆく 豊かなところ～



2月2日、3日の両日、「ステキだね! 学び伸びゆく 豊かなところ」をテーマに第8回うるま市生涯学習フェスティバルが開催され、各種団体の展示や舞台、体験コーナーや軽スポーツなどが行われ、約6,900人の来場者で賑わいました。

石川地区公民館 0964-3433
 勝連地区公民館 0978-7194
 与那城地区公民館 0978-6836

◆表彰されました◆

平成24年度社会教育優良団体ならびに社会教育功労者として表彰された方々は、次のとおり。

○社会教育優良団体

石川嘉手苅区公民館、市文化協会胡弓部、豊原老人クラブ長生会、平安座老人クラブ、みどりキッカーズ、与那城地区照間子ども会、兼原小学校PTA読み聞かせ「どんぐりの会」、わいわいキッズ子ども会

○社会教育功労者

根保清善さん、伊波秀雄さん、伊計光義さん、照屋寛武さん、上江洲安俊さん、我喜屋トシ子さん、池根良吉さん、天願美津枝さん、西新屋光男さん。



放課後子ども教室、社会教育関係団体、市子連子どもまつり、市P連童話・お話し・意見発表等の舞台発表、パネル展示もありました。



石川地区公民館
【島つばき】



【各種展示】



勝連地区公民館
【オカリナサークル風の音】



与那城地区公民館
【あやはし歌声サークル】

うるま市立公民館では、100近くのサークル団体が自主的・継続的な学習活動を行っています。
 今回のフェスティバルでは公民館まつりとして、うるま市立公民館（3地区館）等で活動するサークルから展示発表の部23団体、舞台発表の部47団体が日頃の練習成果を披露しました。



旧中央公民館
【具志川火踊会】



石川地区公民館
【レイピカケ】



平安座 (ヒヤンザ)

平安座の今昔

平安座は、与勝半島より東に浜比嘉島・平安座島・宮城島・伊計島と金武湾洋上に浮かぶ島である。『おもろさうし』には、「ひやもぎ」あるいは「ひやむさ」とあらわれている。島の歴史をみると平安座西グスクや与佐次川などの史跡・文化財などがある。

平安座はかつて漁業や海運業が盛んで、昭和の初期ごろには百隻余の山原船を所有。これらの舟は、平安座舟と呼ばれ、北は国頭から奄美諸島、南は宮古・八重山方面との交易で活躍したことで知られている。戦後の一時期には捕鯨業も行われていて、そのクジラが引き上げられたところに「クジラ浜」の地名もあった。

島の人々は、総じて青雲の志高く県内外において財界、教育界、政界など各界に多くの人材を輩出している。

昭和47年に平安座海中道路が開通するまでは、本島との往来は船を利用したり、干潮時を見計らって徒歩で往来したり、海上トラックと呼ばれる改造

したトラックで屋慶名と島を往復していた。明治14年、上杉県令が平安座に視察に来た時「潮退キ僅カニ人蹀ヲ没ス、舟ヲ用イズ籃輿ニテユク」(『上杉県令沖繩県巡回日誌』)にあるように輿に乗って渡っている。

※ルビは筆者

現在は、海中道路約5kmの中ほどに海の駅あやはし館もでき、周辺の観光スポットになり、屋慶名と平安座を結ぶという意味で「屋平」という地名が誕生した。

島の北東側には、石油備蓄用のタンクが建ち並び、隣接する宮城島や向かいの浜比嘉島とも橋で結ばれ、平成24年には近隣4島の小中学校が統合され「彩橋小中学校」が誕生した。

平安座の地名を考える

平安座の地名については、次のような説がある。

一、平家南走説

地元には伝わる説として、壇ノ浦の戦いで源氏に敗れた平家一族が南走し、その一部が平安座に逃れ島に住み着いたので「平家の安座するところ」という意味で「平安座」という地名になった。

二、南地(フェーチ)説

『沖繩地名考』(宮城真治)は「与那

城村の平安座島は、南地の義で、東五島中の主島たる高離から名づけられたのであろうか」とし高離は宮城島のこととで平安座はこの南に位置するから南地(フェーチ)からヘンザになったとしている。

三、干潟説

地元平安座出身の地名研究家奥田良寛春氏は「古くは、干潟を渡って行けばたどりつくという印象でヘンザ島と名称されたに違いない」。『干潟のことを八重山古語では、ペンといい、平安座でも干潟の蟹をハンザイ蟹と書いた。同語系で普通名詞を使って当字をした結果が平安座(ヘンザ)地名に定着したものと考えられる。』「要するにヘンジャは、干瀬のヘンと石のジャの合成地名ということであろう」と説いている。『地名を歩く』(南島地名研究センター・ボーダーインク)。

この説は、地元出身だけに平安座の地理的環境を的確にとらえた説と考えられる。他に平安座の集落が現在地の後方丘陵地の傾斜地にあったことから平安名と語源を同じくする「傾斜地説」もある。

ナンザ岩

平安座島東方約500mのところになンザ岩(ナンザ島)と呼ばれる面積0・001kmにも満たない小さな無人島がある。旧暦3月3日のサングワチャーには、ナンザ拝みと称して島の代表者が仮装してこの島に渡り豊漁・航海安全を祈願する。

ナンザ(ナンジャ)は、方言で銀・白銀をいう。平安座ではお産の時の旧慣に「ナンザマス(白銀の真塩)を供えて祝う儀式があった(『与那城村史』)。このことからナンザの地名がついたのか、あるいは太平洋の荒波はまづこの岩に打ち砕けてから平安座島に寄せてくる。その打ち寄せる荒波の音「鳴る・ナル」がナンと転訛し、そして石のジャクがジャとなつて「ナンジャ・ナンザ」という音響地名になったとも考えられる。さらに「ザ」は万座・宜野座などのように場所をさす語のことか、いろいろ考えられる。

なお、音響地名としては「轟の滝」や「ガンガラゲムイ」・「ジャーンジャーニングガ」など多くの例がある。

平安座島には、小字地名として「歌泰原」というカラオケファンの喜びそうな珍しい地名もある。

保健活動 一口メモ



健康支援課
☎973-3209

春暖の候、だいが春めいてきました。が、みなさん元気で過ごしていかうか？今回は国民健康保険で使われている高額医療費についてのお話です。

1か月で、200万円以上かかる病気とは？

平成23年度に、国保加入者40歳〜74歳の方で、1か月に200万円以上の高額医療費で使った費用総額は、約4億2千4百万円程度で、利用者は百二十四名となりました。病気の内訳を見ると、表1に示したように、心臓病や脳血管疾患、腎臓疾患といった血管を傷めること

表1：1か月で200万円以上使用した医療費の内訳 H23年度

病名	血管を傷めて発症した病気			がん	その他
	心臓病	脳血管疾患	腎臓疾患		
割合	29.80%	6.90%	8.10%	20.80%	34.30%



国民健康保険料にかかる二百万円以上の高額医療費が、どのような病気で使われているか見てみました！

により引き起こされた病気で44.8%を占めていました。

表2より、男女別、年代別で利用状況を見てみますと、全体の61.9%が男性で、その内40歳〜64歳男性の占める割合が32.8%と最も高い割合を占めていました。

表2：男女別・年代別で見ました

	計	40歳~64歳	65歳~69歳	70歳~74歳
男性	61.90%	32.80%	5.20%	23.90%
女性	38.10%	21.70%	3.80%	12.70%
計	100%	54.50%	8.90%	36.60%

病気が重症化すると、医療費が高額になります！

高額医療費の基礎疾患をみますと、糖尿病83.6%、高血圧77.6%、高脂血症66.4%と生活習慣病が高い割合を占めています。つるま市の特徴として、一年間で高額医療費を利用する割合が県平

均よりも高い一方で、生活習慣病により、外来通院でかかる医療費は、沖縄県11市の中で最下位となっています。病気が軽いうちに、外来通院など必要な治療を受ける方は少なく、重症化してから病院にかかる方が多い状況となっています。

年に一度の健診で、生活習慣病の発症・重症化予防に努めましょう！

病気が重症化し、医療費が高額になってしまつのを予防するには、
◎**年に一度、特定健診・生活習慣病予防健診を受けて、病気の発症予防、重症化予防に役立てよう！**

高額医療費となった方の基礎疾患（糖尿病、高血圧、高脂血症等）の多くは、早期に必要な治療や生活習慣の見直しで発症予防が可能な病気です。健康支援課では、健診後に保健指導対象者の方へ、面接や電話にて検査結果・問診内容と個人の生活を関連づけながら説明を行いますので、自分に合った生活習慣の改善方法を見つけていくことが出来ます。

- 毎週月曜日
- 石川保健相談センター
- 毎週火曜日
- 健康福祉センター つるまみん3階
- 時間：午前9時から午前11時

定例健康相談のご案内

健診結果が問題なしでも気になることがあれば、健康相談をご利用ください。

健康診断受診



生活習慣改善



また、病気の重症化を予防するために、病院受診の必要性がある場合は、早めに受診し治療をお勧めします。特定保健指導を積極的に活用し、現在のご自分の健康状態を把握し、保健師や栄養士・看護師と一緒に、生活改善の目標をたて、より健康な生活を送るための具体的な行動に取り組んでいきましょう。

年金の請求をお忘れではありませんか？

年金の請求を行えるにもかかわらず、ご自身は年金を受給できないと誤解されていませんか？

年金の請求漏れが生じやすい5つの事例にお心当たりのある方は、お早めにご相談ください。



年金の加入期間が25年未満の方へ

「カラ期間」はありませんか？

●年金の加入期間が25年未満でも、カラ期間※と合わせて25年以上あれば年金が受け取れます。

※「カラ期間」…正しくは「合算対象期間」といいます。

①サラリーマンの配偶者であった期間のうち、昭和61年3月までの間で国民年金に任意加入していなかった

期間

②海外に在住していた期間(日本国籍を有する方が対象)

③学生であった期間のうち、平成3年3月までの間で国民年金に任意加入していなかった期間など(詳しくは広報うるま平成24年10月号をご覧ください)

「年金を受け取るために必要な期間」が短くなる特例に該当しませんか？

●生まれた年などにより、25年未満でも年金を受け取れる場合※があります。

※誕生日が昭和27年4月1日以前生まれで、厚生年金の加入期間が20年以上の場合など

年金の受け取りを66歳以降に繰り下げている方へ

「70歳になれば、年金が自動的に支払われる」と思っていますか？

●70歳になっても、年金は自動的に支払われません。

●年金の受け取りを始めるためには、年金の請求が必要です。

厚生年金の加入期間のある65歳以上の方へ

「老齢厚生年金」または「老齢基礎年金」の請求をお忘れではありませんか？

●「老齢厚生年金」と「老齢基礎年金」の2種類の年金が受け取れます。片方の年金だけを受け取っている方は、受け取っていない年金についても、あらかじめ請求を行ってください。

●片方の年金の受け取り開始を繰り下げている方は、70歳になるまでに年金の請求を行ってください。

厚生年金の加入期間のある方で、「65歳になってから年金を受け取るう」と思っている方へ

「65歳前に年金を受け取り始めると、年金が減る」と思っていますか？

●厚生年金の加入期間が1年以上あるなどの要件を満たす方に対して支払われる「特別支給の老齢厚生年金※」については、65歳になる前に請求しても、年金額が減らされることはありません。速やかに請求を行ってください。

※特別支給の老齢厚生年金

65歳前に受け取ることができる老齢厚生年金

60歳以上で、会社にお勤めの方へ

「在職中は年金を受け取ることができない」と思っていますか？

●現在、会社にお勤めの方も、年金を受け取る資格を満たしている場合は、請求の手続きを行ってください。給与の額などに応じて年金の支払額の調整が行われる場合がありますが、全額停止の場合を除き、年金を受け取ることができます。

「お問い合わせ」

・「ザ」年金事務所

☎933-3439

・うるま市国民年金係

☎973-5498



図書館で読み聞かせ活動をしているサークルを紹介 絵本の世界からこんにちは

★あさがおの会★

約11年前、高江洲小学校の朝の読み聞かせボランティアとして発足した「あさがおの会」。朝に咲くあさがおと読み聞かせを通して子どもたちに朝の笑顔を届けたいとの願いを込めて児童のアイデアをもとに名付けられました。パネルシアターやエプロンシアターなど、絵本を題材としたオリジナル作品を制作し、図書館や幼稚園などで演じています。

メンバー皆、仕事を持ちながら、できる範囲で仲良く読み聞かせをしています。定年後もライフワークとして仲間とともに続けていきたいと思っています。



眠りについて考えよう

眠りは非常に大切なこと。十分な睡眠をとることで翌日の体調は全く違ってきます。ぐっすり眠るための方法を書いた本を集めました。自分に合う睡眠法を探してみませんか。

『眠れない』が治る本

鴨下 一郎著/大和書房

「あーよく寝た」と最後に言ったのはいつですか? 充実した1日は、前日の夜から始まります。睡眠の新常識を解説し、朝に強くなる方法、グッスリ眠る&スッキリ起きるための秘策を紹介します。

(一般書) 所蔵館 中央

『キレイをつくる睡眠の基本と習慣356』

文化出版局 編/文化出版局

花や果実の香りで眠りを改善するアロマテラピーや簡単エクササイズ、食生活のポイントとレシピ、照明や布団の選び方など、快眠を促すいろいろなアイデアを紹介します。

(一般書) 所蔵館 石川

『赤ちゃんにもママにも優しい安眠ガイド』

清水 悦子著/かんき出版

0歳からのネンネトレーニング「夜泣き・寝ぐずり・寝てくれない」が治る! 安眠のための簡単3ステップを紹介。赤ちゃんの夜泣きに悩むママに、月齢別安眠スケジュールや寝つき方のタイプ別に寝かしつけの方法を解説します。

(一般書) 所蔵館 勝連

『睡眠の病気』

内山 真総監修/NHK出版

不眠症・睡眠時無呼吸症候群・むずむず脚症候群といった、睡眠の悩みにつながる病気を詳しく紹介。医療機関を受診するタイミングや、自分でできる快眠の工夫も教えます。

(一般書) 所蔵館 中央

としょかんだより



中央図書館 ☎098-974-1112

石川図書館 ☎098-964-5166

勝連図書館 ☎098-978-4321

☆うるま市立図書館ホームページ

<http://www.library.city.uruma.lg.jp/>

図書館 Q&A

Q 住所や氏名、電話番号・Eメールアドレスが変わったときは、届出が必要ですか?

A 住所や電話番号が変わったとき、婚姻などで氏名が変わったときなどは図書館のカウンターにて申し出てください。登録されている内容を変更します。その際、現住所を確認できる運転免許証や健康保険証、住民票の写しなどをお持ちください。Eメールアドレスを変更したいときは、届出の必要はありません。図書館ホームページの利用者ポータルから変更できます。
※登録された住所や電話番号・Eメールアドレスは、予約連絡や、延滞本督促の際などに利用させていただきます。

Q 館内整理日には何をしていますのですか?

A 書架や書庫にある資料の整理や展示資料の入れ替え、新聞の整理など、開館中にはできない作業を行っています。

返し忘れはありませんか?

ご自宅に返却期限が過ぎた図書館の本・ビデオ・CDなどはありませんか? 返却期限を守り、早めに返すようにしましょう。図書館が閉まっているときは、ブックポストに返却できます。(ただし、紙芝居やDVD・ビデオ・CD・カセットテープの資料は破損の恐れがありますので、カウンターでの返却をお願いします。)

今月のおすすめ資料

図書館では、毎月テーマ別に特集を組んでたくさんの資料を展示・紹介しています(おすすめ資料)。

★今月のテーマはこれ!★

中央館/世界の不思議探検(一般)

春がやってきた(児童)

石川館/新生活☆準備特集(一般)

春うらら(児童)

勝連館/泣きたい時には、絵本を!!

☆館内利用者用コンピュータ端末及びホームページからご覧になれます。

☆借りた資料は、中央館・石川館・勝連館、どの図書館でも返却できます。
☆図書館にない本は、リクエストすることができます。

行事案内(3月中旬~4月初旬)

	行事	日時	サークル名等
中央	おはなし会	毎月第2土曜日 午後3時~	図書館スタッフ
石川	おはなしワールド	毎月第3土曜日 午前10時30分~	ブックポケット
勝連	読み聞かせ会	毎週金曜日 午前10時30分~	ラビット

図書館 休館日 ●毎週月曜日

●3月20日(水) 春分の日 ●3月31日(日) 館内整理日

心のかけ橋 夢のかけ橋 世界へのかけ橋

第13回 あやはし海中ロードレース大会

美ら海inうるま2013

◆観覧券発売中


1100円(税別)の観覧券は、大会当日の午前8時30分から午後1時30分まで、うるま市立図書館(うるま市立図書館)で販売しています。お申し込みは、お電話またはお申し込み書(お申し込み書)でお申し込みください。

種目

- ハーフマラソン (21.0975 km) 定員制限なし
- トリムマラソン (10 km) 定員 2,500人
- トリムマラソン (3.8 km) 定員 3,000人

※申し込み期間中でも定員に達し次第、締切りとなります。

ゲスト スターター



START ▶ AM 9:00 場所/うるま市海中道路

第13回あやはし海中ロードレース大会交通規制のお知らせ

4月7日(日)うるま市与那城総合公園陸上競技場にて「第13回あやはし海中ロードレース大会」を開催します。大会当日は、地域住民はじめドライバーや沿道・輸送関係者の皆様には大変ご迷惑をおかけしますが、大会役員の指示、案内標識等に従って交通規制実施へのご協力をお願いします。

交通規制の御協力願

第13回あやはし海中ロードレース大会開催の為、下記のとおり交通規制を実施いたします。

交通規制実施区間



平成25年4月7日(日)

- うるま市与那城総合公園陸上競技場～海中道路入口交差点
(午前8時30分から午後1時30分まで全面通行止)
- 海中道路入口交差点～浜比嘉大橋入口交差点
(午前8時30分から午後1時30分まで片側通行)
- 浜比嘉大橋入口交差点～宮平折返し地点
(午前9時から午前10時45分まで全面通行止)
- 浜比嘉大橋入口交差点～浜比嘉折返し地点
(午前9時から午前11時10分まで全面通行止)

大会当日、会場周辺は非常に混み合いますので、早めの会場入りをお願いいたします。

裸足ランニング講演会について

大会前日に与那城小学校(大会会場近く)にて「裸足ランニング講演会」を実施いたします。

本講演会は、裸足ランニングに興味を持っている方、走り方を改善したい方、膝への負担を減らしたい方、故障がちの方におすすめの裸足ランニング入門編となりますので、ランニングのレベルに関係なく楽しんでいただければ幸いです。

講義では、人体の構造やなぜ裸足で走ると効率が良くなり、故障が減るかを理論的に解説します。実技は、体の使い方方のレッスンですので、いきなり裸足で長い距離を走る事はございません。お気軽にご参加ください。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

【とき】4月6日(土) 第1部…午後1時～ 第2部…午後3時～

【ところ】与那城小学校(大会会場から車で約3分)

【内容】講義及び実技(講義45分・実技1時間)

【定員】講義…定員なし 実技…1回100名(合計200名)

【注意事項】運動のできる服装でお越しください。

【申込方法】大会事務局までお電話ください。

【料 金】無料



【講師】野 剛 通称「裸足王子」

〈講師プロフィール〉
日本ヘアフット・ランニング協会理事長。

日本の裸足RUNの第一人者であり裸足走法の研究者。

サンディエゴ州立大学修士課程で裸足ランニングの研究を行い、現在アメリカで裸足RUNのブームの火付け役となった。

2007年には全米で有名雑誌の表紙を飾り、近年はTBS系で放送の報道情報番組「Nスタ」や首都圏ネットワーク「はだしランニング」などに出演するなど各メディアからも注目され、著書を執筆するなど多方面で活躍中。

うるま市国民健康保険に加入されている方へ

平成25年度から保険証が銀鼠色からうぐいす色へ 変わります



けんこうくん



あんしんちゃん

国民健康保険被保険者証 兼 高齢受給者証 (実物大見本)

国民健康保険被保険者証	
有効期限	平成26年3月31日
交付年月日	平成25年3月1日
兼高齢受給者証 一部負担割合	発効期日 平成25年4月1日 2割 (平成26年3月31日までは1割)
記号	う国番号 123456
氏名	ウルマ タロウ うるま 太郎
生年月日	昭和16年4月1日 性別 男
資格取得年月日	平成20年4月1日
世帯主氏名	うるま 太郎
住所	みどり町一丁目1番1号
保険者番号	470039 保険者名うるま市

特定健診を受けた日 平成 年 月 日
特定健診の対象者は、40歳から74歳までの国民健康保険の加入者です。

※特定健診を受ける際には保険証に加えて「特定健康診査受診券」が必要です。

なお、「特定健康診査受診券」は40歳以上の国民健康保険加入者の皆様へ4月末頃に郵送する予定です。
詳しくは国民健康保険課事業係へお問い合わせください。

◆保険証カードは二つ折りなので、半分から切らないようにお願いします。

◆保険証カードケースをうるま市役所(本庁・石川支所・与那城支所・勝連支所)にて無料配布しておりますので、
ご自由にお受け取りにいらしてください。

◆3月は保険証の切り替え時期です。

平成25年2月28日までに国保税を全額完納した世帯は保険証が郵送されますが、下記の場合は国民健康保険課窓口での切り替えが必要です。**3月末は大変混雑しますので、早めの来所をお願いします。**

【窓口切り替え対象世帯】

- ①国保税に未納がある世帯 ②基地内に住所がある世帯 ③郵便局へ転送届を出している世帯
- ④住所の異動等で手続きの必要がある世帯

【窓口切り替えする際に必要なもの】

- ・現在お持ちの保険証 ・身分証(運転免許証、住民基本台帳カード等)
- ・委任状(別世帯の方が代理で手続きをする場合は委任状が必要です。)
- ・国保税の領収書(平成25年3月1日以降に納付した場合、その領収書を持参してください。)
- ・在学・在園証明書(今年の3月以降に学校や施設入所のため住所を市外へ移される方で、遠隔地保険が必要な世帯)

現在お持ちの保険証は平成25年3月31日で期限が切れます。切り替えの手続きをせず、期限切れのまま医療機関で受診すると全額自己負担となりますのでご注意ください。

国保税の納付が困難な方は、国保課窓口での納付相談等を受け付けておりますのでご利用ください。

【切り替え期間】場所:うるま市役所 国民健康保険課 本庁、石川、与那城、勝連庁舎

とき:平成25年3月1日(金)から平成25年3月29日(金)まで(土日祝祭日は除く)

午前8時30分から午後5時15分まで

【お問い合わせ】国民健康保険課 保険証／高額医療に関するお問い合わせ ☎098-973-3202
特定健診に関するお問い合わせ ☎098-973-3177

ひとり親家庭のみなさんへ 平成25年度高等技能訓練促進事業のご案内

ひとり親家庭の母及び父が、看護師や介護福祉士などの資格取得のために2年以上養成機関で修学する場合に、修学期間中の生活の不安を解消し、安定した修学環境を提供するために、「高等技能訓練促進費」を、また、卒業後に「入学支援修了一時金」を予算の範囲内で支給します。

※平成25年4月入学生から父子家庭の父も対象となります。

【対象者】うるま市に住所を有する母子及び父子家庭の母または父で、次の要件を満たす方

- ・ 児童扶養手当を受けているか、又は同等の所得水準にある方
- ・ 養成機関において2年以上の教育課程を修学し、対象資格の取得が見込まれる方
- ・ 就業(又は育児)と修学の両立が困難と認められる方
- ・ 過去に本事業による給付を受けたことがない方

【対象資格】看護師(准看護師)・介護福祉士・保育士・理学療法士・作業療法士・その他市長が認める資格

●平成25年4月1日から修学を開始した場合

【支給対象期間】修学期間の全期間(上限2年)とする

《修学期間が3年の場合は、3年目については母子寡婦福祉貸付金の貸付支援もあります》

支給額表	訓練促進費	一時金
市民税非課税世帯	100,000円/月	50,000円
市民税課税世帯	70,500円/月	25,000円

※平成25年3月31日までに修学を開始している方も該当致しますので、詳しくは下記までお問い合わせください。

【事前相談】訓練促進費の支給を受けようとする場合は、事前相談が必要です。現在修学中の方、または修学を予定している方は、申請前にうるま市役所児童家庭課までご相談ください。

【申請期間】平成25年4月1日(月)～4月12日(金)

【お問い合わせ】福祉部 児童家庭課 母子係 ☎098-973-4983

発達障がい児(者)の育ちを支える講演会

「障がい」よりも「やりがい」へ

子どもの心の声の聞き方・叶え方

教室でずっと泣いている女の子…

いつも支援員に手を引かれる保護的な空間で、泣くことは「特別扱いされたくない!みんなと同じことがしたいよ!」という彼女なりのサインでした。言葉で上手く表現できないだけで、子どもは誰でも心の声を持っています。

その子の将来(就労や地域生活)につながる、子育てと学校生活について話します。

おとなの心の声の聞き方・叶え方

障がいを持ちながら、生まれ育った地域で仕事や生活にやりがいを感じ生きていく。そのことを実現していくために大切なことは…

壮年期以降の就労と生活について話します。

と き:平成25年3月28日(木)

午後1時30分開場 午後2時開演

ところ:うるま市民芸術劇場 燈ホール

300名(参加費無料)

お問い合わせ:うるま市役所 障がい福祉課 支援係

TEL973-5452 FAX973-5103



琉球リハビリテーション学院
なかま ちほ
作業療法士 仲間 知穂 氏



日赤那覇市安謝福祉複合施設
うえす せい
作業療法士 上江洲 聖 氏

『うるま市電話催告センター』の開設を予定しています

うるま市では、電話で市税や国民健康保険税等の未納をお知らせする「電話催告センター」を平成25年4月に開設予定です。同センターでは、電話案内業務（コールセンター等）の実績がある民間業者に業務を委託し、そのノウハウを活用します。市税等の未納については、早期に納付案内することで滞納の累積を防止し、収納率向上を図ります。また、特定健診対象者へ受診勧奨等を行い、健康増進及び受診率向上を目指すなど、市民への案内等を目的とした業務も行う予定です。

【運営開始日】平成25年4月1日

【業務内容】

- ・ 電話による納税案内
- ・ 特定健診受診等の案内業務
- ・ その他うるま市からのお知らせ等

【運営時間】※現在調整中

【対象者】

- ・ 固定資産税、市県民税、軽自動車税、国民健康保険税の納付期限が過ぎても納付確認ができない方
- ・ 特定健診受診対象者等々

【設置場所】

本庁2階納税課事務所内

※振り込め詐欺にご注意下さい※

電話案内員がATM機（現金自動預け払い機）での振込などを指示することはありません。不審と思われる電話があった場合は、納税課までご確認をお願いします。

お問い合わせ：総務部納税課
電話番号 098-973-1099
（電話催告センター担当）

賃金は最低賃金額以上になっていますか？

～必ずチェック最低賃金！使用者も労働者も。～

最低賃金には、「地域別最低賃金」と「特定（産業別）最低賃金」があります。

◎沖縄県地域別最低賃金時間額 **653円** [発効日]平成 24年10月25日

○この最低賃金は、沖縄県内で事業を営む使用者及びその事業場で働くすべての労働者（臨時、パートタイマー、アルバイト等を含む）に適用されます。

○最低賃金には、精皆勤手当、通勤手当、家族手当、臨時に支払われる賃金及び時間外等割増賃金は算入されません。

○最低賃金額以上の賃金を支払わない場合は、最低賃金法違反として処罰されることがあります。

◎特定（産業別）最低賃金

畜産食料品製造業	糖類製造業	清涼飲料・酒類製造業	新聞業	各種商品小売業	自動車（新車）小売業
発効日 平成24年12月9日	発効日 平成24年12月8日	発効日 平成24年12月12日	発効日 平成24年12月1日	発効日 平成24年12月5日	発効日 平成24年12月2日
時間額 677円	時間額 686円	時間額 680円	時間額 759円	時間額 676円	時間額 681円
肉製品製造業、乳製品製造業、その他の畜産食料品製造業	砂糖製造業、砂糖精製業、ぶどう糖、水あめ異性化糖製造業	清涼飲料製造業、清酒製造業、蒸留酒、ビール製造業等	新聞業	百貨店、総合スーパーその他の各種小売業	自動車（新車）小売業



厚生労働省

お問い合わせ：沖縄労働局または最寄りの労働基準監督署へ
ウェブで最低賃金がチェックできます。沖縄労働局ホームページへ



くらしの情報

イベント情報や各種講演会など、市役所からの大切なお知らせです。詳細については各お問い合わせ先へご確認ください。

市役所 総合案内 TEL 974-3111
FAX 973-9819

子育て

児童クラブはお決まりですか！

児童家庭課

☎973-4983

保護者が就労等によって昼間家庭にいない小学生の児童を対象に、下校後適切な遊び及び生活の場を与えて、児童の健全な育成を図ることを目的に児童クラブがあります。

保育料やサービス内容が異なるため、入会を希望される保護者は直接、児童クラブにお問い合わせください。

※市内の児童クラブ一覧表を、市ホームページに掲載しています。

お知らせ

基地内墓参りや清明の立入申請はお早めに！

基地対策課

☎973-5029

市内に所在する米軍施設・区域へ清明や墓参りの為、立入りを希望する方は、事前に申請が必要です。4月は清明祭により多数の申請が予想されますので、余裕をもって申請されますようお願いいたします。

【申請締切】

- ① ホワイト・ビーチ
- ② キャンプ・コートニー及びキャンプ・マクトリアス等

※市内在住者のみ休日・祝祭日を除く立入りの10日前まで

【申請に必要な事項】

- ① 立入者の氏名、住所、連絡先
- ② 立入日及び立入時間
- ③ 立入の際に使用する車両番号など（ホワイト・ビーチに関しては、申請書様式が新しくなり、車検満了日も必要になります）

※立入を希望する施設によって、若干申請方法が異なりますので、お気軽にお問い合わせください。

※なお、申請書はホームページでもダウンロードが可能です。

市民芸術劇場等の受付日の変更について

文化課

☎973-4400

平成25年10月分の各会館の使用申請の受付は、新年度の業務引継のため、4月3日（水）午前9時からになります。

【対象施設】

市民芸術劇場、石川会館、きむたかホール

第37回沖展選抜展

文化課

☎973-4400

県内最大の美術・工芸公募展「沖展」の絵画・彫刻・書道など12部門の作品から、会員・準会員作品、入賞作品、うるま市の入選作品を選抜して展示します。多くの市民の皆様のご観覧をお待ちしています。

【と き】

4月11日（木）～17日（水）

午前10時～午後6時

【ところ】 うるま市員志川総合体育館

【入場料】 無料

リフト付き福祉タクシー利用料助成事業の案内について

障がい福祉課

☎973-5452

身体障害者がリフト付きタクシーを利用する場合、その料金の一部を助成する補助事業は、平成24年度で終了予定でしたが、平成25年度も利用できるようになりました。

うるま市障がい者ふれあいグラウンドゴルフ大会

障がい福祉課

☎973-5452

うるま市障がい者ふれあいグラウンドゴルフ大会を開催します。

【と き】 平成25年3月10日（日）

午後1時～

【ところ】 員志川総合グラウンドゴルフ場

【対象者】 市内居住で身体障害者手帳をお持ちの方

【参加料】 無料

【募集受付】 平成25年3月10日

※最優秀選手県大会へ派遣します。

【お問い合わせ】

うるま市身体障がい者協会事務局

担当 川崎

☎0987-7700

うるま市ジュニアオーケストラ
第11回定期演奏会

文化課

☎973-4400

うるま市民芸術劇場附属うるま市ジュニアオーケストラの定期演奏会を開催いたします。今回の演奏会では、チエロコンチエルト、舞曲などを佐渡山安哉氏の指揮で演奏します。その他に合唱との共演による「花は咲く」の演奏もあります。

【とき】

3月24日(日) 午後2時30分開場
午後3時開演

【ところ】 市民芸術劇場 響ホール

【入場料】 大人500円、高校生以下
無料



土地価格等縦覧帳簿及び家屋
価格等縦覧帳簿の縦覧について

資産税課

☎973-5394

地方税法第416条の規定により、平成25年度「土地価格等縦覧帳簿及び家屋価格等縦覧帳簿」を次のとおり納税者の縦覧に供します。

【縦覧期間】

4月1日(月)～4月30日(火)
(土・日曜日及び祝祭日を除く)
午前8時30分～午後5時15分
(正午～午後1時を除く)

【縦覧場所】 資産税課(本庁2階)

【縦覧者】

うるま市内に土地・家屋を有する固定資産税の納税者(納税管理人を含む)、又はその代理人(委任状が必要)。(注)縦覧者は印鑑及び本人確認のための納税通知書、運転免許証等が必要です。

献血ルーム「くもじ」が新しく
生まれ変わります!!

健康支援課

☎973-3209

沖縄県赤十字血液センターの献血ルーム「くもじ」が移転します。

【移転日】 平成25年3月27日

【移転先】

那覇市久茂地1丁目3番1号久茂地
セントラルビル ☎864-0368



うるま市小規模工事等契約希
望者登録について

検査課

☎965-5605

うるま市が発注する小規模な工事や修繕等に係る平成25・26年度うるま市小規模工事等契約希望者登録について次のとおり受付を行います。

【対象】

うるま市内に主たる事業所又は住所を有する者。(平成25・26年度建設工事入札参加資格申請の手続を行っている方は対象ではありません。)

【申請方法】

石川庁舎2階 検査課窓口で申請資料(要領・運用基準及び関係様式等)の配付及び受付を行います。

※うるま市ホームページの「各課の案内」↓「検査課」から提出要領等のダウンロードもできます。

※申請書類確認のため提出は持参のみ。

(郵送不可)

【受付期間】

平成25年3月1日(金)から平成25年3月22日(金)(土・日・祝祭日を除く午前8時30分から午後5時まで)

【その他】

現在登録されている希望者については、登録期間が平成25年3月31日までとなっています。平成25・26年度も希望される場合は新たに登録申請が必要となりますので、ご注意ください。



ボランティア活動ほっこく会

うるま市社会福祉協議会

☎973-5459

うるま市をもっとよくしたい！あつ
い想いをもち助成金を獲得した市内の
ボランティア団体(6つ)が「ボランティ
ア活動ほっこく会」を行います。

ボランティア活動を実際に行っている
方から生の声を聞くチャンスです！
どなたでも見ることが出来ますよ！

「ボランティアに関心がある！」という
方から「なにかやってみようかなあ」と
思っている方まで★☆お気軽ににお越し
ください。★☆☆

【とき】平成25年4月13日(土)

午前10時～正午

【ところ】健康福祉センターうるみん

1階展示スペース

【対象】どなたでも大歓迎

※報告終了後、報告者と参加者の懇談
会も予定しています。

フリーマーケット開催のお知らせ

石川地域活性化センター舞天館

☎982-5254

石川地域活性化センター舞天館 多目
的ホールにてフリーマーケットを開催
致します。

【とき】3月23日(土) 9時～13時

【ところ】

石川地域活性化センター舞天館

【入場料】 無料

募集

平成25年度「身体障がい者を対
象としたうるま市非常勤職員」
希望者の受付について

職員課

☎973-5251

うるま市非常勤職員を希望する方は、
次の受付方法等に基づき応募してくだ
さい。

【応募資格】

自力により通勤ができ、かつ、介護
者なしに職務遂行が可能な者で、次の
1から3までのすべてに該当する者

1. 身体障害者手帳の交付を受け、そ
の障がいの程度が1級から6級まで
の者

2. 活字印刷文に対応でき、かつ、口
頭による対応ができる者

3. 市内在住者

【受付方法及び受付場所】

1. 所定の申込書(履歴書)に必要事
項を記入、写真を貼付し身体障害者
手帳の写しと一緒に提出してくださ
い。(所定申込書は職員課にて配付)

※市販の履歴書による応募も可能です。

※申込書はうるま市ホームページから
もダウンロードできます。

【受付期間及び時間】

平成25年4月1日(月)から4月15
日(月)まで(土、日、祝祭日は除く)
午前8時30分～午後5時15分

【採用時期】

平成25年5月1日から平成26年3月
31日まで

【採用予定人員】 1名

【職種(業務内容)】 行政事務職

※詳細な業務内容については面接時に
説明します。(報酬は月額135000
円を予定)

【勤務日】

原則として、週30時間以内の勤務
時間

【採用方法】

書類選考および面接により決定し
ます。

パソコン初級受講者募集

企業立地雇用推進課

☎965-5611

中高年の生活に役立つパソコン入門

【対象者】 55歳以上のパソコン初心者

※中級・上級講座もあります。

【期 間】

4月2日～6月18日 毎週火曜日

午前10時～正午

午後1時30分～3時30分

※今回より「アジアカメ講座」も開設(入
力可能の方)

4月3日～6月19日(水曜日)

午後2時～午後4時

【ところ】 いちごの里志川じぶん館

【定 員】 30名

【受講料】 7,500円

【教材費】 1,050円

【受付日時】 3月19日(火)

午前10時～正午(先着順)

【ところ】 「じぶん館」ロビー

※じぶん館での受付は、19日午前中
のみ

【お問い合わせ】

「じぶん館教室」名嘉山

電話：070-6595-8131

※電話での申込みはできません。

うるま市シルバー人材センター
会員入会説明会のご案内

うるま市シルバー人材センター

☎972-2267

市内に居住する健康で働く意欲のあ
る60歳以上の方であれば入会すること
が出来ます。センターは、公共団体や
民間企業、一般家庭などから臨時的
短期的な仕事を引き受け、会員の希望
に応じて提供します。

【とき】 毎月20日 午前10時から(土
日、祝祭日の場合は翌日になります)

【ところ】

じぶん館 市民活用室

【お問い合わせ】

うるま市シルバー人材センター

☎972-2267

うるま市民無料相談所

①市民無料法律相談

うるま市顧問弁護士：ゆあ法律事務所 宮國英男弁護士

【とき】 毎月第2木曜日 午後2時～午後4時
【ところ】 石川庁舎（1階市民相談室）
【受付】 市民ロビー 午後1時受付開始

【とき】 毎月第4木曜日 午後2時～午後4時
【ところ】 本庁（1階市民相談室）
【受付】 2階市民生活課 午後1時受付開始

※先着8名

午後1時から受付カードを配布しますが、法律相談は先着8名までとなっておりますので、お早めにご来庁ください。窓口が大変込み合い相談を受けることが出来ない場合がありますので予めご了承ください。

②人権・行政合同相談所

近隣のトラブル、家庭内のもめごと、いじめ、体罰など人権に関する相談や国の行政・特殊法人についての意見・要望等の相談を行います。

【とき】 3月21日（木）午前10時～午後4時
【ところ】 市役所本庁 3階第一会議室

※人権相談は法務局沖縄支局（☎937-3278）、行政相談は沖縄行政評価事務所（☎867-1100）でも平日相談可能です。

③消費者相談

消費生活に関する商品やサービスの契約トラブル（悪質商法、架空請求、多重債務等）の相談を行います。

【とき】 毎週水曜日 午前10時～午後4時
【ところ】 本庁1階市民相談室

※消費者相談は沖縄県県民生活センター（☎863-9214）でも平日相談可能です。

【お問い合わせ】 ①～③市民生活課 ☎973-5487

④市民こころの健康相談

さまざまな悩みでストレスをかかえている方を対象に、臨床心理士がカウンセリングを行います。

【とき】 3月19日（火）午前9時～午前11時
【ところ】 健康福祉センター（うるみん）3階相談室

※お電話や来所での予約が必要です。

【お問い合わせ】 ④健康支援課 ☎973-3209

⑤子どもSOS相談メール

子ども本人からの悩み相談（いじめ、親子・友人関係など）や子育て中の親などから子育てに関する悩み全般を受け付けします。

【メールアドレス】 kodomo-soudan@city.uruma.lg.jp

※名前、住所、連絡先、電話番号を必ず記入してください。

記入がない場合は回答できません。

※確認や回答には時間がかかります。

※緊急を要する場合はお電話ください。

【お問い合わせ】 ⑤家庭児童相談室 ☎973-5041

※相談は無料で秘密は固く守られます。お気軽にご相談ください。

群舞の祭典 第2回 結舞踊「イヤッサッサ らな!!」inうるま

商工観光課

☎965-5634

芸能の島、結の邦、沖縄から新たな舞踊文化を発信することを目的に結舞踊「イヤッサッサらな!!」inうるまを開催します。テーマ曲「イヤッサッサらな」を中心に、自由曲では参加団体が創造性ある踊りを披露し、沖縄から元気を発信します。幼児から高齢者まで、誰でも親しめる舞踊を思いっきり

踊ること、皆の心を一つにつなげるイベントです。

【とき】 平成25年3月23日（土）

午前10時から午後4時まで

【ところ】 うるま市石川体育館

【参加料・入場料】

一人1,000円（記念講習会を受

講し、総踊りに参加できます。）

※ただし、保育園・幼稚園児は無料、

小中学生は、500円

【お問い合わせ】

琉球新報社事業局社会事業部

「結舞踊」係

☎805-102010

FAX・895-9065

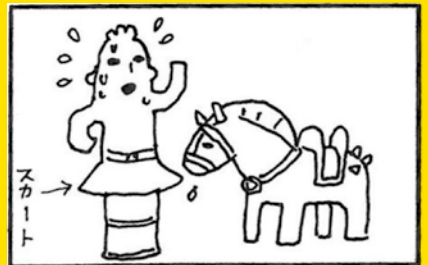
軽自動車・バイクの抹消及び名義 変更の手続きはお済みですか？ 市民税課

☎973-5382

軽自動車税は毎年4月1日現在の所有者に課税されます。人に譲ったり、廃車したり、盗難に遭った車両も届出を忘れてしまうと1年分の軽自動車税が発生します。これらに該当する車両の抹消及び名義変更の手続きがお済みでない方は、平成25年3月29日（金）までに手続きをしてください。

車種	手続き・お問い合わせ場所
・原動機付自転車 （125cc以下のバイク） ・小型特殊自動車 ・ミニカー	うるま市役所 市民税課 （本庁2階） ☎098-973-5382
・軽二輪 （125～250ccのバイク） ・軽自動車	軽自動車協会 （浦添市港川500-7） ☎098-877-8274
・二輪小型自動車 （251cc以上のバイク）	陸運事務所 （浦添市港川512-4） ☎050-5540-2091

男女共同参画コーナー どーおもう？



★男の子だから女の子だからって決めないでほしいよね。

企画課 ☎ 973-5005

「照明ビーチクリン活動」&
「オンリーワンフェア」開催の
お知らせ！

商工観光課

☎ 965-5634

「照明ビーチクリン活動」&「オンリーワンフェア」がうるま市東照間商業等施設で開催されます。照明ビーチクリン活動でちょっといいことしたあとに、オンリーワンフェアで楽しいイベントや物産市を楽しんでください。皆様の御来場をお待ちしております！

【と き】3月17日(日)

「照明ビーチクリン活動」

(午前10時～午前11時30分)

「オンリーワンフェア」

(正午～午後5時)

【会場】

うるま市東照間商業等施設

【お問い合わせ】

うるまジェラート株式会社たみくさ

☎ 098-978-8017

ボランティア助成団体大募集！

うるま市社会福祉協議会

☎ 973-5459

うるま市内のボランティア活動の活性化や地域福祉の発展を目的に、市内でボランティア活動を行う団体へ助成いたします。福祉の向上や地域の問題解決に取り組むボランティア団体の皆様、想いをかたちにしませんか？ご応募お待ちしております。

【対象】

うるま市内でボランティア活動を行うボランティア団体

※ただし、自治会などの地縁組織での

「ミニユニティ活動は対象外です。」

※うるま市ボランティアセンターへの

ボランティア登録が前提となります。

【助成金額】

3つのコースを設けています。

※各コース3団体予定

①ホップコース【3万円】

②ステップコース【5万円】

③ジャンプコース【10万円】

【申込方法】

所定の助成金要望書様式に必要事項を記入の上、うるま市社会福祉協議会へ提出ください。※助成金要望書様式は、うるま市社会福祉協議会(本所・各支所)窓口にて入手してください。

【申込期限】

平成25年4月1日(月)～平成25年4月30日(火)

【申込先】

うるま市社会福祉協議会地域福祉課
／うるま市ボランティアセンター

☎ 098-973-5459

ご寄付・ご寄贈ありがとうございます

うるま市育英会へ

- ☆(社)うるま青年会議所様(字赤道)より 3万円の寄附
- ☆國場 盛徳様(字安慶名)より 5万円の寄附
- ☆佐次田 幸栄様(石川東恩納)より 3万円の寄附
- ☆上門 良子様(勝連内間)より 10万円の寄附
- ☆(社)沖縄県建築士事務所協会様(浦添市西原)より 15万円の寄附

うるま市社会福祉協議会へ

- ☆古謝 明功 様(みどり町)より 10万円の寄附
- ☆佐次田 幸栄 様(石川東恩納)より 3万円の寄附
- ☆(株)司海洋土木工業 代表取締役
 桃原 司様(字喜屋武)より 10万円の寄附
- ☆西銘 生一様(石川赤崎)より 10万円の寄附
- ☆上門 良子様(勝連内間)より 10万円の寄附
- ☆ココガーデンリゾートオキナワ総支配人
 知花 功様(石川伊波)より 10,950 円の寄附

うるま市の人口

平成 25 年 2 月 1 日		前月比
人口	120,205 人	+ 138
男	60,094 人	+ 47
女	60,111 人	+ 91
世帯数	46,540 戸	+ 69

消防活動状況 (平成 25 年 1 月)

救急出動件数	571 件	(571 件)
搬送人員	517 人	(517 人)
火災件数	3 件	(3 件)

() は平成 25 年 1 月からの累計。

- ◎あなたも救命のリレーに参加しませんか。
- ※ AED は誰でも使える救命の道具です、応急手当講習会を受講して使い方を覚えましょう。
- ◎救急出動が増加傾向です、軽い病気やケガの時は近くの医院、診療所での受診をおすすめ致します。(救急車の適正な利用をお願いします。)

大切な命を守るため、住宅用火災警報器を設置しましょう。

平成25年度 うるま市育英会貸費生募集
 教育委員会 総務課
 ☎978-2201

うるま市育英会貸費生を募集します。

【採用予定人員】30名程度

【受付期間】平成25年4月1日(月)～4月30日(火)ただし、土曜日、日曜日を除く

【応募資格】

- ①本人又は保護者が本市に住所を1年以上有し、学校教育法(昭和22年法律第26号)に定める大学(短期大学を含む)、修業年限2年以上の専修学校、大学校、高等専門

- ・学校及び高等学校(津堅島出身高校生に限る。)に在学する者。
- ②直近の成績評定が、3.5以上であること。

【提出書類】

- ・貸費申請書(指定様式)
- ・住民票謄本(本籍地、続柄が記載されているもの)
- ・在学証明書(平成25年4月1日以降に発行されたもの)
- ・学校からの推薦書(指定様式)
- ・(新1年次は出身校、2年次以上は在学学校より)
- ・直近1年の成績証明書又は調査書(開封無効)
- ・(新1年次は出身校、2年次以上は在学学校より)

- ・(新1年次は出身校、2年次以上は在学学校より)

【募集要項】

- ・所得・課税証明(同一世帯で20歳以上全員)
- ・資産税公課証明(同一世帯で20歳以上全員)
- ・(無資産者の場合は、無資産証明書)
- ・切手(80円・2枚・採否通知等に使用)

市役所本庁(総合案内)および、石川(一階ロビー)、勝連(2階総務課窓口)、与那城(一階ロビー)の各庁舎において受け取ることができます。市ホームページからもダウンロードが可能です。
【提出先・連絡先】
 教育委員会 総務課 育英会担当
 電話番号 978-2201
 FAX 番号 978-2745

BEGIN

豚の音がえしコンサート

～奇跡は巡る～

～プロローグ～

1部

ハワイと沖縄～うるま市を繋ぐ豚の物語が分かるモノローグ

2部

BEGIN 豚の音がえしコンサート

まばゆい陽光と薫風舞う穏やしの島「沖縄」には豚を巡る伝説がある。今を遡ること65年、ハワイの沖縄移民が送った550頭の豚は人々を自立へと導き、奇跡的な復興をもたらされた。豚の贈り物はハワイのみならず、世界のすみずみにまで飛翔した移民と沖縄との絆の深さを象徴するできごとだった。いくつもの世代を越えて、奇跡は巡る。豚のDNAの記憶は細胞の一部となって豚々とながり、今の私たちがいる。リレーされた命のバトンは豚の音がえしになった。BEGINが舞台を舞台にライブワークに島唄の名曲が輝く……



2013 3/17 (SUN)

全席自由

<前売り> 3,000円 (当日 4,000円)

未就学児入場不可

うるま市民芸術劇場 響ホール

<OPEN> 午後 5:00 <START> 午後 6:00

■主催：うるま市教育委員会

■共催：琉球新報社

■後援：沖縄県、沖縄ハワイ協会、沖縄県養豚振興協議会、沖縄テレビ放送、NHK 沖縄放送局、うるま市文化協会

●お問合せ うるま市民芸術劇場 TEL098-973-4400

プレイガイド：リウボウインダストリー、コープあぶれ、普久原楽器、沖縄市民小劇場あしびな～、石川会館、きむたかホール、うるま市役所売店、うるま市民芸術劇場

